

# 上智大学グリーククラブ OB会ニュース

2005年度 第4号

2006年2月25日発行

## 会長挨拶

佐野 鑛治 (昭和39年卒)

2006年を迎え、会員の皆様お元気にお過ごしのことと存じます。

早いものでもう立春(凄く寒い日でした)も過ぎたところですが、新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

本年は、第1に、北村協一先生の指揮による「デュオーパ荘厳ミサ全曲100人演奏会」の実現に向け、このお正月には実行のための組織がつけられ、池田宥三実行委員長(S39年卒)の元、事務局が立ち上がり、4月からは練習を開始しようとしています。

2番目に、現役支援の立場から、荻野俣弘(S40年卒)らの現役対策推進実行委員会では、1番目のテーマとも関連し、聖イグナチオ教会大聖堂でミニコンサートを開催しようと、企画しています。そのことにより、一人でも多くの上智大学の在学学生そして他の合唱団の方々に男声合唱の素晴らしさを味わって頂きグリーク仲間に加わってくれる機会になればと願っています。

そして、3番目に、OB会員ライブ実行推進委員会の企画で、昨年暮れにソフィア・グリークのホームページが中谷和史(H5年卒)氏の奮闘で立ち上がったこと、大変感謝しています。その他に、田中登志生先生の還暦の集いも、荻野氏が他の団体とも連携しながら、この9月2日に開催する企画を纏めています。充実した、忙しい年になりそうですが、これらの新しい活動が、新納名誉会長、堀川前会長そして、身近にいて全面的に助言、協力して下さる田中立夫、加藤泰二郎のお二人の先輩、等多くの方々に大きく支えられていることを改めてご報告させて頂くと同時に、金子チーフマネージャーを始めとするマネージャー各位が仕事に最も忙しい現役バリバリの中、OB会のため頑張ってくれていることも報告させて頂きます。

おわりに、闘病の日を続けておられる北村協一先生の、一日も早いご快癒を皆様と一緒に心から祈ります。

---

## 現役便り

現役部長 杉田 進

この1年間グリーククラブの部長を務めて様々な経験をさせて頂きました。昨年の6月からは月1回OBの方との合同練習が始まり、その度にOBの方々のグリーククラブに対する熱き想いを身をもって感じました。同時に今まで積み重ねてきたグリーククラブの長い歴史の重みについても考えるようになりました。私達の代で活動が途絶えてしまったらそれと同時にグリーククラブの長い歴史にも終止符が打たれてしまう。そうならない為にまず、目の前にある活動1つ1つをきちんと消化していくことが大切であると思いました。まず第57回上智大学グリーククラブ定期演奏会を開催することを目標に活動計画を立てました。そしてグリーククラブは上智大学音楽協議会にも属しており、その中で音楽協議会主催の音楽祭に参加することも決めていきました。音楽祭への参加、そして私達グリーククラブ単独の定期演奏会の開催に向けて限られた時間の中で出来ることはきちんとやっていました。メンバーときちんと役割分担をし、練習のみならず裏方としての準備も行っていました。そして昨年の定期演奏会も無事に終える

ことができ、OBの方々のご協力のお陰で無事に1年間の活動を終えることができほっとしています。

またこの1年間の活動を通してさらにまた来年度以降の活動がより活発になるように繋げていきたいと思います。私自身大学生活4年間をグリークラブで活動することができ、大切な仲間とも出会え、私にとって貴重な財産となりました。今後はOBとしてグリークラブの活動を支えていきたいと思います。また来年度以降の引継ぎもきちんと行ってサポートしていきたいと思います。OBの方には多々ご迷惑をおかけしたかと思いますが、4年間本当にありがとうございました。

学生指揮者 文学部ドイツ文学科4年 荒木善弘

皆様、ご無沙汰を致しております。私は今年度のグリークラブ学生指揮者の荒木善弘と申します。昨年の第57回定期演奏会ではOBの皆様のご協力と励ましの声を賜りまして、ありがとうございました。お蔭様をもちまして、つつがなく演奏会を終わらせることができました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて早いもので、私ども4年部員は今年の3月で卒業を迎えることとなりました。1年の5月に入部して以来、この4年の間にはたくさんの思い出深い出来事がありました。中でも、第55回記念演奏会でOBの皆様と共に大人数の合唱を経験できたこと、また指揮者デビューを果たしたことは最も私の心に強く印象づけられています。大学に入って初めて合唱の世界に触れた私にとって、歌うことに関しても指揮に関しても、ゼロからのスタートでした。しかし指揮法をご教授くださった篠崎先輩、1年の時から懇切丁寧に歌の技術を手解きしてくださった川村先輩をはじめ、多くの方々のサポートがあったからこそ、4年間活動を続けられたのだと再認識しております。来年度からは、相川君が部の先頭に立って頑張ってくれます。私もできる限りの支援を続けていきたいと思っておりますので、今後とも現役の活動を暖かく見守ってくださいますよう、よろしく願いいたします。そして、4年間どうもありがとうございました。

---

## お知らせ

**上智グリーホームページ開設！**

<http://www.sophia-gee.com/>

## 上智グリーOB、現役部員対象のメーリングリスト

現役及びOB対象のメーリングリストを運営中です。

メーリングリストに登録希望の方は、卒年、お名前、登録アドレスを明記の上、以下アドレスにご返信下さい。

E-mailアドレス：[info@sophia-gee.com](mailto:info@sophia-gee.com)

2006年2月25日

## Duhaupas 荘厳ミサ全曲100人演奏会

### 参加申込みのお知らせ

お待たせいたしました。

昨年来より OB 会ニュースやアンケートなどで皆さんにお話してきました**上智大学100周年にむけて『Duhaupas 荘厳ミサ全曲100人演奏会』**プロジェクトをいよいよスタートさせます。

既に多くの方からご参加の意向をいただいておりますが100人を超えるには更に多く方のご参加をお待ちしていますのでよろしく願い申し上げます。

**【北村協一先生からメッセージが届きました】**

**【100人のミサ・デュイオーパ】の成功の為  
みんなでメンタルハーモニーを築こう！**

**2006年2月 北村協一**

「祝・上智大学100周年」さあ！グリークラブの“とき”がきた。  
1913年、四谷の一角の学窓に灯が点いた。上智大学の誕生です。  
そしてあと7年後、2013年に100周年を迎えようとしている。

この輝かしい歴史に、上智大学は現役の学生も、全ての卒業生も今こそ全員挙って叡智を集め、力を結集して二度と来ないこの上智大学100周年を磨き上げ、他に冠たる「祝・上智大学100周年」にして欲しいと思います。

さて、我々グリークラブはこの記念すべき100周年の第一歩として  
[100人のミサ・デュイオーパ]の成功に向け、全員の力を集めようではありませんか！

そしてこの成功を切っ掛けに我々グリークラブは、残る100周年までの数年間いかなるプランを持つべきかを考える事により、グリーメンの脳の力を見せたいものです。

そしてそう言う努力の継続が現役強化の助けになることは間違い有りません。

さあ！知恵を集め、力を束ね、音楽に集中し[100人のミサ・デュイオーパ]の成功の為、皆でメンタルハーモニーを築き上げ様では有りませんか！

よろしく！ 北村協一

## 上智大学100周年に向けて

### 「上智グリーンクラブ100人の力で演奏会の成功を！」

デュイオーパ荘厳ミサ全曲100人演奏会

事務局長 池田宥三

ほぼ2年に亘る長い準備期間でした。1月15日に事務局を立ち上げ、今日自信を持って皆様に同演奏会の「参加申し込みのご案内」をする事が出来ました。川島、原、荻野の発起人3氏と一緒に難曲、大曲デュイオーパを全曲歌おうよ！と語り合い、

北村先生、佐野会長に相談したのがピタウ神父様の帰国をお祝いするパーティーでした。

100人のボリュームを揃える事、マネージをしっかりとやる事、これを条件に

北村先生の御了解を頂きました。

その後紆余曲折がありましたが、上智グリーの底力を結集して成功させようと言う多くの方々のご賛同を頂き、今日ここにスタートをする事になりました。まだまだこれからの方が大変だと思いますが、事務局一同成功に向かって頑張る積もりですのでよろしくご協力をお願い致します。

さて上智大学100周年に向けての「100人演奏会」ですが、現在までにアンケートなどで70名以上の賛同を頂いております。北村先生とのお約束100人まで後一步。この申し込みを機会に一気に100人を目指します。

皆様の奮っての参加をお願い致します。北村先生のもとで再度歌える事を喜んで居られる方々、初めて歌う事で心がときめいている方々、夫々の思いで歌う事が出来る本当に数少ないチャンスです。この機会に貴重な体験を出来るのは本当に喜ばしい事だと思います。事務局では参加される方々に助けになる、有効な工夫を色々と考え、参加し易い方法を考えて行こうと思っています。又、部員の減少で苦しんでいる現役も交えて、グリーンライフの楽しさをOBとともに味わって貰い、グリーの将来に結び付けたいとも考えております。

最後に事務局委員をご紹介致します。

事務局長	39年	池田宥三		
事務局副長	40年	荻野俣弘		
広報	平5年	中谷和史		
大阪	53年	堀 清		
音楽技術委員長	39年	川島 信		
委員	37年	今井正俱	44年	中尾照夫
	47年	朝山 透	55年	湊 晋吾
	59年	細田裕一	62年	吉田建樹
	平5年	篠崎新一	平12年	川村大介
運営委員長	40年	原 健之		
委員	37年	加藤泰二郎	42年	浅見博文
	42年	関口慶雄	47年	上田哲也
	51年	高山和夫	59年	菌部俊彦
	平5年	堂本周助		

## ● 募 集 要 項 ●

本演奏会に出来るだけ多くの方が無理なく参加できるようこれからいろいろと便宜・工夫を図っていきますので奮ってお申し込み下さい。

♫ **練習用のパート別音取りCDを作成**してお渡しします。練習にあまり出られない方も自宅で練習出来ます。

♫ 関東地区ばかりでなく関西地区(東海、中国地区も含む)でも練習を進めて一緒にステージに立てるよう計画しています。

まず、申し込んでください。そして練習に参加願います。

♫ 添付申し込み用紙に必要事項を記載の上、メール、FAX、又は同封の返信用はがきのいずれかで下記宛お送りください。(♫ 3月15日までをお願いいたします。)

メー ル : [ikeda.yuzo@nifty.com](mailto:ikeda.yuzo@nifty.com) (池田事務局長宛)

F A X : 03-3694-5146 (池田事務局長宛)

返 信 は が き : 50円切手を貼って投函くださるようお願いいたします

### 1. 演奏会日程

2007年10月7日(日曜日)午後 予定 (来年です)

### 2. 演奏会場

すみだトリフォニー大ホールまたは文京シビック大ホールを予定しています

### 3. ステージ構成

第1ステージ 男声合唱 曲目(希望曲を別項に記入ください)

指揮 田中登志生

第2ステージ 女声合唱 上智女声 OG 合唱団 (予定)

第3ステージ 神父様によるミサ曲についてのお話 (約10分)

MESSE SOLENNELLE 全曲

作曲 A. Duhaupas

指揮 北村協一

本演奏会の主目的である第3ステージには原則、全員ステージに乗ることとします。

### 4. 練習日程 \* 半年間の練習日程

月	日	曜日	練習時間	練習場所	備考	その他
4	22	土	13:30-17:00	I号館408教室	決定	第1回練習日
5	13	土	〃	〃	決定	
	21	日	〃	〃	交渉中	
6	3	土	〃	〃	決定	
	25	日	〃	〃		
7	8	土	〃	〃	決定	
	23	日	〃	〃		
8	5	土	〃	〃	決定	
	20	日	〃	〃		
9	9	土	〃	〃	決定	
	24	日	〃	〃		

**♪♪ 楽譜は一括製作用意いたします。**

当面の練習曲:Kyrie, Sanctus(Benedictus), Agnus Dei, Gloria など

練習会場は原則として上智大学 I 号館408号教室とします。

大学の都合で利用できないときは学外を利用します。

通常練習のほかに必要に応じて合宿も計画いたします

**♪ 練習指揮者**

87年卒 吉田建樹 93年卒 篠崎新一 80年卒 湊 晋吾 2000年卒 川村大介

**5. 費 用**

1. 参加費 : 30,000円/人 (レセプション費含む)
2. チケット代 : 20,000円ノルマ (@2,000x10枚有料)。但し、別途無料チケット5枚を提供します。

但し合宿費、演奏会CD、写真などは別途と致します。

申込金として申込時に1万円を下記口座にお振込み願います。尚申込金は各自でお振込み願います。

申込金は当面(ホール会場費など)の活動費用に当てますのでよろしく願います。

金融機関 : **葛飾郵便局**  
口座番号 : **00110-0-545181**  
加入者名 : **加藤泰二郎(かとうたいじろう)**  
♪ 依頼人欄の名前の前に卒業年度をSOO、HOOと  
記入ください

※ 郵便局の都合で個人名にしてありますが、演奏会会計担当者として区別して管理いたします

**♪参加費残金のお支払方法** (都合の良い方法でお支払いください)

- ① 一括(本年7月まで)
- ② 10回分割(本年5月から来年2月まで)

**6. 協 賛 金**

演奏会には諸事情で参加できないが今回のプロジェクトに賛同し援助していただける皆様からの協賛金を募ります。

協賛金 1口 ¥10,000 (1口以上お受けいたします)

協賛金は上記郵便局にお振込み願います。通信欄に必ず「協賛金」と明記するよう願います。

協賛していただいた方には**3つの特典**があります

- |   |          |    |
|---|----------|----|
| 1 | 演奏会入場券   | 2枚 |
| 2 | 演奏会CD    | 1枚 |
| 3 | 演奏会プログラム | 1冊 |

# Duhaupas 荘厳ミサ全曲100人演奏会

## 申 込 書

アンケートにて参加表明の方を含めて正式申込みです。参加希望のメンバーは必ずご提出願います。

フリガナ  
氏 名 \_\_\_\_\_

卒業年度 昭和・平成 \_\_\_\_\_ 年度

パート Top Second Baritone Bass

現役時代の役職(複数可) 学指揮・ライブラリアン・パートリーダー・部長・マネジャー  
その他 ( \_\_\_\_\_ )

郵便番号 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

F A X \_\_\_\_\_

携 帯 電 話 \_\_\_\_\_

E-Mail Address \_\_\_\_\_

注記)連絡は E-Mail を使用します(E-Mail のない方には郵送いたします)が携帯のメールでは送付できない場合があります

第1ステージのご希望曲をお書きください。

---

---

---

---

---

準備の都合がありますので恐縮ですが3月15日までにご返事願います。

メー ル	:	<a href="mailto:ikeda.yuzo@nifty.com">ikeda.yuzo@nifty.com</a>	(池田事務局長宛)
F A X	:	03-3694-5146	(同上)

## **「DUHAUPAS 荘巖ミサ全曲 100 人演奏会」会計からのお願いとお知らせ**

平成18年2月25日

会計担当 加藤 泰二郎(S37 年卒)

いよいよ4月から練習が始まりますが1年半に亘る長期間の練習となります。くれぐれも健康に留意しながら輝かしい目標に向かって成功させましょう。

資金面を説明させていただきます。当会計はグリークラブOB会会計とは別扱いになりますために資金ゼロからのスタートとなります。

まず支出を考えますとこの企画に相応しいホールを使用するために早速多額の予約金支払いが発生し、また個人練習用のCD制作費、今回の演奏曲目を網羅した独自の楽本の印刷、製作又先生方への謝礼、通信、印刷費等と多岐にわたる出費があります。

次に収入の面ですが「参加費(3 万円)」、「賛助金」、「チケット販売」の主要三収入源が有ります。この場では参加費についてのみの説明とさせていただきますが、この度参加者皆様には参加表明と同時に参加費の一部であります一万円を「申込金」としてお支払いいただくことになりましたが現会計上の苦境をご賢察の上何卒よろしくお願い申し上げます。

上記一万円後の残額(2 万円)のお支払い方法ですが出来るだけ皆様方にご負担をお掛けしないよう下記の方法を取りました。

- (1) 本年 5 月より10ヶ月分割払いで最終月は来年 2 月 (毎月 2000 円)
- (2) 一括払いで本年7月末まで

上記参加費、申込金並びに今回の企画に関するご送金(協賛金等)は全て郵便局(口座記号/番号:00110—0—545181 加入者名:加藤泰二郎)を使用していただきますので領収書は当局発行のものとさせていただきます。

なお練習日でのお支払いもお引き受けいたします。

ご参考までに送金料は1万円以下70円、1万円を越えると120円です

多くの時間と、金を掛け今我々が行おうとしている壮大な企画は若き青春の活動の再現と未だ体内に残されている若きエネルギーの再燃と未来へのより強固な団結を試みようとしていることです。

今後とも宜しく願い申し上げます。